

# がん治療中の女性100名に医療用ウィッグをお贈りします

～看護学生さんからのヘア・ドネーション(髪の毛の寄付)による医療用ウィッグです～

NPO法人キャンサーリボンズは、P&Gパントーンと共同で、がん治療中の女性を支援する「キレイの力」プロジェクトを行っています。当プロジェクトでは、パントーン(ヘアケア製品)の収益金の一部と、その他の企業や一般の方からのご寄付を活用させていただき、がん治療中の女性に医療用ウィッグをお贈りしています。今回は、東北がんネットワークにもご協力いただき、岩手・宮城・福島・茨城の4県の病院を通じて、100名の女性へウィッグをお届けできることになりました。

看護学生さんが半年間パントーンで大切にケアをし、寄付してくれた髪も、ウィッグに使わせていただきます。がん治療に伴う最も大きな苦痛の一つである「治療に伴う脱毛」による辛さが和らぎ、自分らしい生活をお送りいただく上で、少しでもお役に立てることを願って「キレイの力」をお届けします。

## ■募集要項

- ・女性 100名(岩手・宮城・福島・茨城の病院での募集を含む)
- ・年齢、がん種は問いません。
- ・応募多数の場合は抽選とさせていただきますことをご容赦ください。
- ・これから治療による脱毛が予想される方、またはすでに脱毛されている方。
- ・使用のご意見、ご感想をお聞きするアンケートなどにご協力いただける方。  
(今後の活動の参考として活用させていただきます。個別に取材へのご協力をご相談する場合がございます。)
- ・現在ウィッグをお持ちでない方へお届けするために、すでにウィッグをお持ちの方の応募はご遠慮いただきますと幸いです。

## ■ウィッグ選び・お渡しについて

- ・ウィッグ選び～お渡しは、スヴェンソン3店舗(盛岡・仙台・水戸)にて行います。
- ・計2回、ご来店いただけます。※出張でのご試着、お渡しはお受けできません。
- ・なお、ウィッグ選び・ご試着後、お渡しまでには10日間ほどお時間をいただきますので、ご了承ください。  
※ヘアスタイルは「キレイの力」プロジェクトの商品ラインナップからお選びいただけます。  
※ウィッグお渡し後のクリーニングなどのメンテナンス費用は、ご自身でご負担いただけます。  
(月々の美容院代程度が目安ですが、ウィッグの使用頻度によって変わります。)

**<ご試着・お渡し期間>** 各店舗ごとにご来店いただける期間が限られておりますので、ご注意ください。  
(スヴェンソンへの直接のご連絡・お問合せはご遠慮願います。)

盛岡スタジオ(JR盛岡駅より 徒歩約5分) 9月28日(水) ～ 11月30日(水)

仙台スタジオ(JR仙台駅より 徒歩約2分) 9月21日(水) ～ 11月30日(水)

水戸スタジオ(JR水戸駅より 徒歩約7分) 9月28日(水) ～ 11月30日(水)

**山崎多賀子** (乳がん体験者/美容ジャーナリスト/  
キャンサーリボンズ理事)

あつて当然の髪が全部抜けてしまう……。健康なときは考えたこともないショッキングな現実を突きつけられる、抗がん剤治療。ふたたび髪が生え揃うまでの間、外出時のウィッグは必需品です。でも、髪って、あればいいものではない。不自然だったり、ファッション性のかけらもない髪で人前に出たくはありません。だから私は、とつてもステキなヘアスタイルにカットしてもらったウィッグを手にしたとき、とても嬉しかった。大丈夫だって思えた。それをみんなに見せたくて、元気なときはメイクもきれいに、色々なところに出かけていきました。ウィッグが社会と自分をつなぐ役目してくれたのです。

## ■申込締切 2011年8月31日(水)

「キレイの力」プロジェクト事務局 必着  
必要事項、詳しい申込方法は、申込用紙をご確認ください。

### ◆「キレイの力」プロジェクトメンバー

(NPO法人の理事・委員、P&Gパントーンなどで構成)

佐藤禮子(兵庫医療大学副学長) 岡山慶子(キャンサーリボンズ副理事長)  
北野美英(P&Gパントーン) 小松浩子(慶應義塾大学看護医療学部教授)  
廣瀬瑞穂(キャンサーリボンズ委員) 望月真弓(慶應義塾大学薬学部教授)  
山崎多賀子(キャンサーリボンズ理事・美容ジャーナリスト)

◆主催(企画・運営) NPO法人キャンサーリボンズ/P&Gパントーン

◆協力 東北がんネットワーク

◆寄付 P&Gパントーン/あいおい生命保険(株)/ロート製薬(株) かるがも基金

◆ウィッグ製作 (株)スヴェンソン